

2020年度 卒業年次生アンケート

大学事務部 IR 推進室

1. 概要

- (1) 実施日：2021年3月10日（水）
- (2) 対象者：2020年度卒業・修了年次生 819名
→卒業延期や在学期間延長等の理由により、2021年度も在籍する学生を除いた、卒業・修了確定者の人数。
- (3) 回収したアンケート数：703件（回収率：85.8%）
→うち、回答が全く記入されていない28件は無効として、集計から除外。
→大学院は、対象者1名に対して2件のアンケート用紙が存在し、どちらを有効回答とすべきか判断しかねるため、両方とも集計から除外。
- (4) 集計対象としたアンケート数：673件（有効回答率：82.2%）

（表1）2020年度卒業年次生アンケート回収状況

	対象者	回収	未回収	回収率
栄養科学研究科博士前期(修士)課程	1	2	-1	200.0%
栄養科学研究科博士後期課程	0	0	0	-
計《大学院》	1	2	-1	200.0%
日本語日文学科	79	71	8	89.9%
英語文化コミュニケーション学科	66	53	13	80.3%
子ども教育学科	107	75	32	70.1%
メディア情報学科	46	37	9	80.4%
生活デザイン学科	67	58	9	86.6%
小計《学芸学部》	365	294	71	80.5%
社会マネジメント学科	82	64	18	78.0%
人間心理学科	76	63	13	82.9%
小計《人間社会学部》	158	127	31	80.4%
健康栄養学科	84	74	10	88.1%
管理栄養学科	107	92	15	86.0%
小計《栄養科学部》	191	166	25	86.9%
計《大学》	714	587	127	82.2%
食物栄養学科	104	86	18	82.7%
計《短期大学部》	104	86	18	82.7%
計《回答なし》	-	28	-	-
アンケート回収数	819	703	116	85.8%
集計対象とするアンケート数		673	-	82.2%

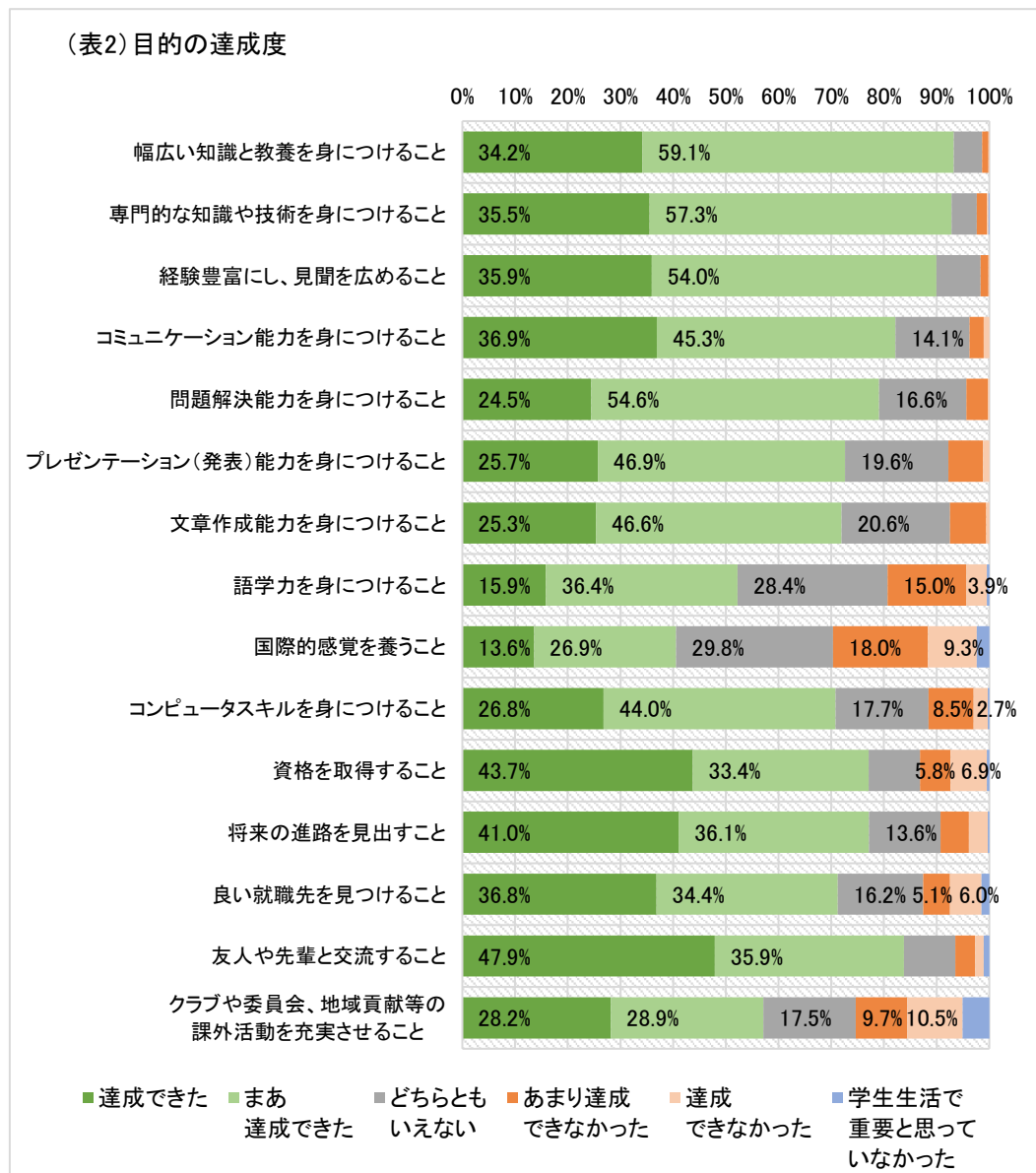
【参考】春学期卒業者を加えた2020年度全卒業生数から見た回収率（有効回答率）は以下のとおり。

大学（大学院含む）… 卒業（修了）者数：724名 回収率（有効回答率）：81.1%

短期大学部 … 卒業生数：105名 回収率（有効回答率）：81.9%

2. 各項目の分析

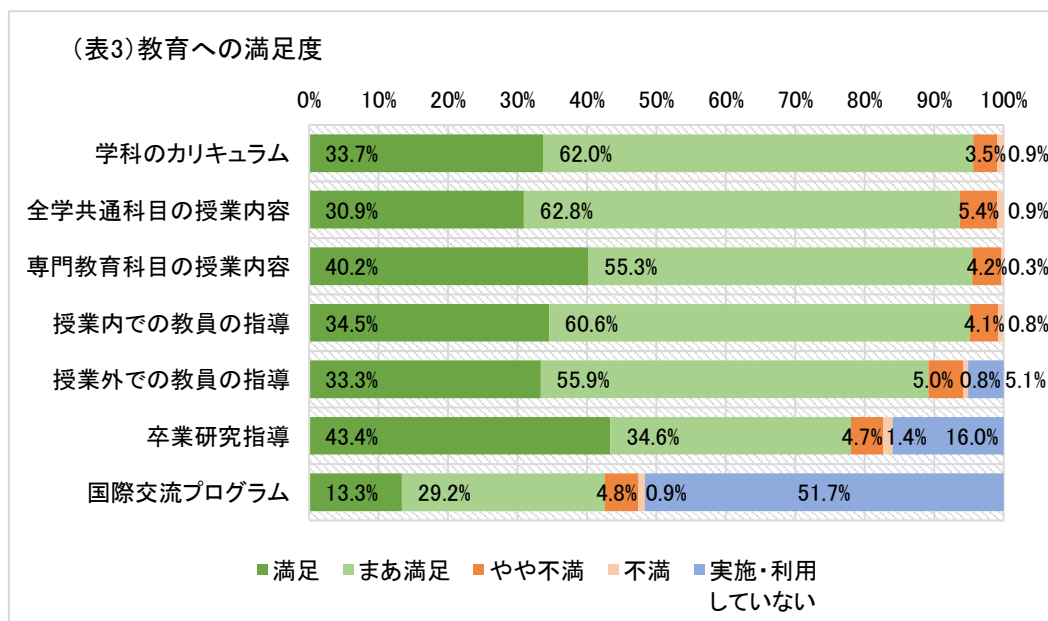
(1) 目的の達成度について



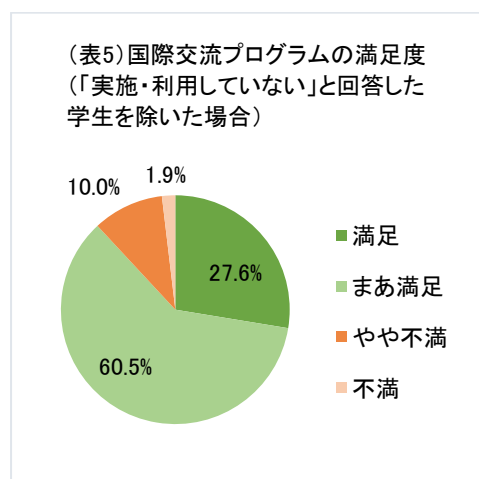
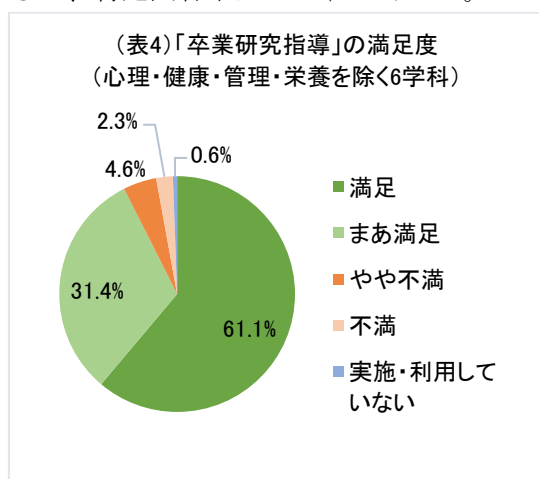
※肯定回答以外は、1割を超えるもの（否定回答は合算で）のみ割合を掲載。

- ・「達成できた」と回答した学生の割合ならびに肯定回答率（「達成できた」「まあ達成できた」と回答した割合）が、15項目すべてにおいて前年度から増加した。
- ・各項目の肯定回答率は、「幅広い知識と教養を身につけること（93.3%）」「専門的な知識や技術を身につけること（92.8%）」の2項目が9割を、「経験豊富にし、見聞を広めること（89.9%）」「友人や先輩と交流すること（83.8%）」「コミュニケーション能力を身につけること（82.2%）」の3項目が8割を超えている。
- ・「国際的感覚を養うこと（40.5%）」のみ、肯定回答率が5割に届かなかった。なお、「国際的感覚を養うこと」は15項目の中で唯一、肯定でも否定でもない回答の割合（「どちらともいえない」「学生生活で重要とっていなかった」と回答した割合の合算）が3割を超えている。

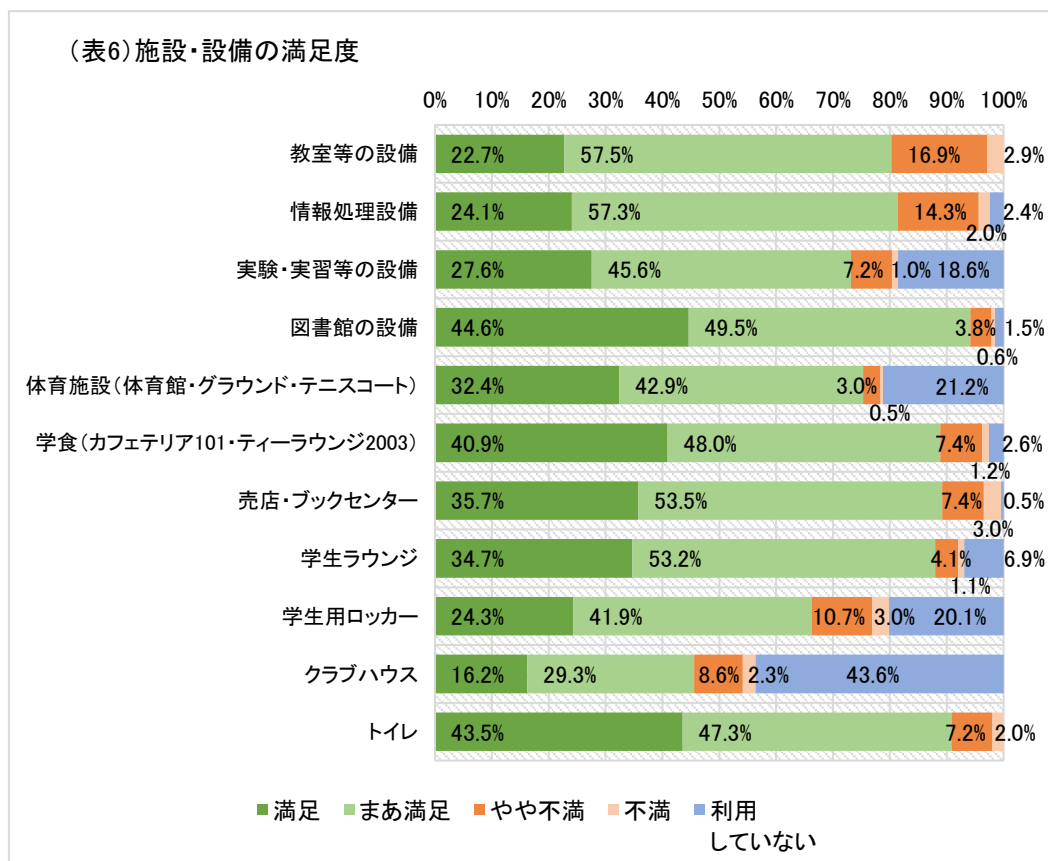
(2) 教育への満足度について



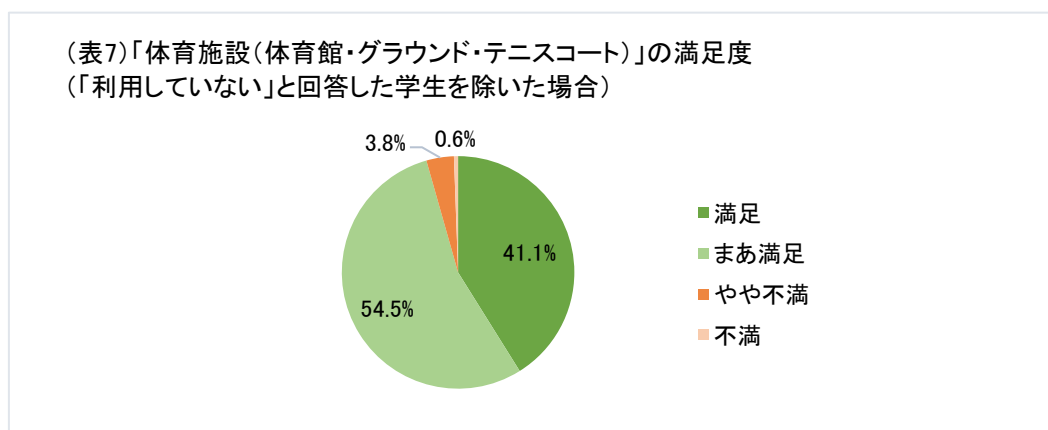
- ・「満足」と回答した学生の割合、肯定回答率（「満足」「まあ満足」と回答した割合）ともに、すべての項目において前年度から増加した。
- ・各項目の肯定回答率は、「学科のカリキュラム（95.7%）」「全学共通科目の授業内容（93.7%）」「専門教育科目の授業内容（95.5%）」「授業内での教員の指導（95.1%）」の4項目が9割を超え、さらに「授業外での教員の指導（89.2%）」も9割に迫っている。なお、否定回答率（「やや不満」「不満」と回答した割合）は、すべての項目において1割未満であった。
- ・「卒業研究指導」は、卒業研究が必修ではないことにより「実施・利用したことがない」の割合が多かった心理（47.6%）・健康（37.0%）・管理（21.7%）・栄養（31.4%）以外の6学科（いずれの学科も「実施・利用したことがない」の割合が2%未満）に絞ると、「満足」と回答した割合が61.1%、肯定回答率が92.5%であった。
- ・「国際交流プログラム（留学・語学研修・English Room・キャンパス留学）」は、「実施・利用していない」の割合が5割を超えていることもあり、全体から見た肯定回答率は42.5%に留まっている。これを「実施・利用していない」以外の回答総数から見ると、肯定回答率は88.1%であった。



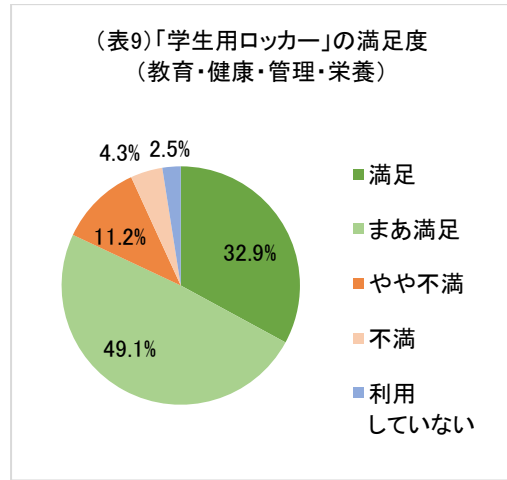
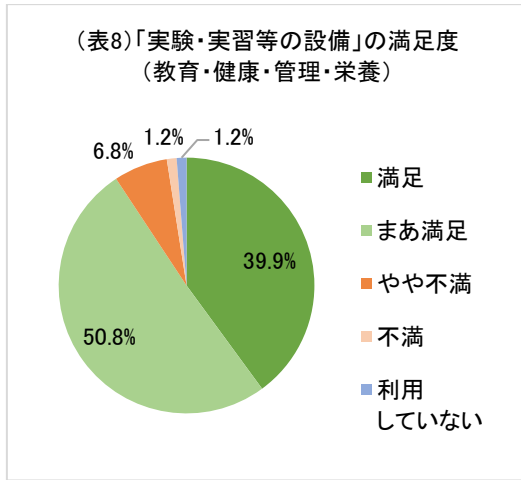
(3) 施設・設備への満足度について



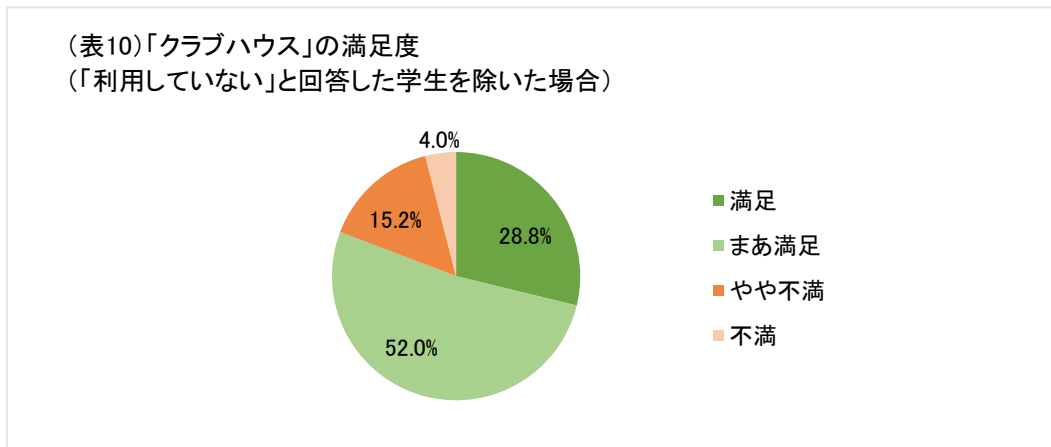
- ・各項目の肯定回答率は、「図書館の設備 (94.1%)」「トイレ (90.8%)」の2項目が9割を、「教室等の設備 (80.2%)」「情報処理設備 (81.4%)」「学食(カフェテリア101・ティーラウンジ2002) (88.9%)」「売店・ブックセンター (89.2%)」「学生ラウンジ (87.9%)」の5項目が8割を超えている。
- ・「体育施設(体育館・グラウンド・テニスコート)」の肯定回答率は75.3%で8割に届かなかったが、否定回答率は3.5%で全施設の中で最も低く、肯定回答率も「利用していない (21.2%)」以外の回答総数から見ると95.6%であった。



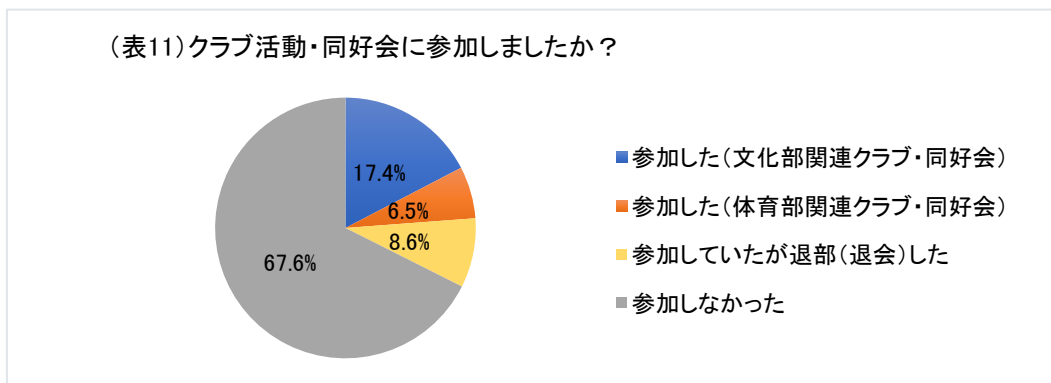
- ・「実験・実習等の設備 (73.2%)」と「学生用ロッカー (66.2%)」は、「利用していない」と回答した割合に学科間で大きな差が生じている。そこで、「利用していない」と回答した割合が1割未満だった教育・健康・管理・栄養の4学科のみに絞ってみると、肯定回答率は「実験・実習等の設備」が90.7%、「学生用ロッカー」が82.0%であった。



- ・「クラブハウス」は、「利用していない」と回答した割合が4割以上と非常に多く、全体から見た肯定回答率は45.5%に留まっているが、「利用していない」以外の回答総数から見た肯定回答率は80.8%で、8割を超えている。

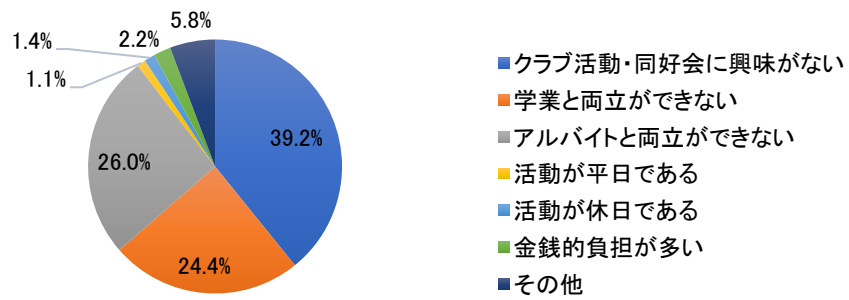


(4) クラブ・同好会について



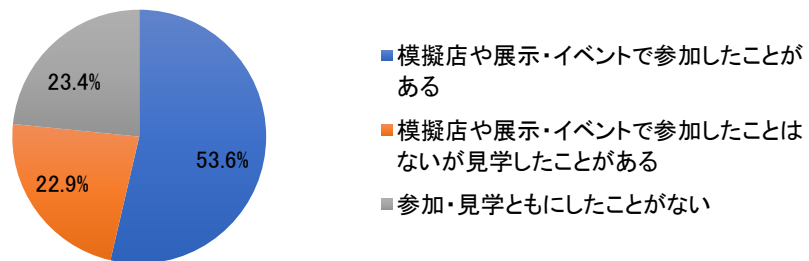
- ・在学中、クラブ活動や同好会に参加した経験がある学生の割合は、退部・退会した者も含めて32.5%であった。
- ・所属クラブの系統別の割合(退部・退会した者を除く)は、文化部関連が17.4%で、体育部関連(6.5%)を大きく上回っている。
- ・参加しなかった理由では、4割弱の学生が「クラブ活動・同好会に興味がない」と回答しており、「学業と両立できない」「アルバイトと両立できない」を加えた3項目で回答の8割以上を占めている。

(表12)「参加しなかった」理由(1つのみ)



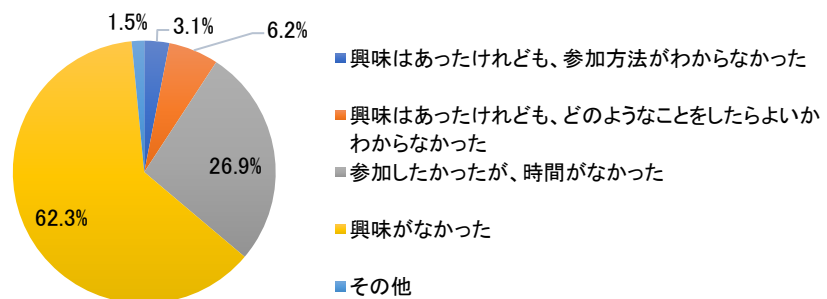
(5) 相生祭について

(表13)相生祭に参加したことはありますか？



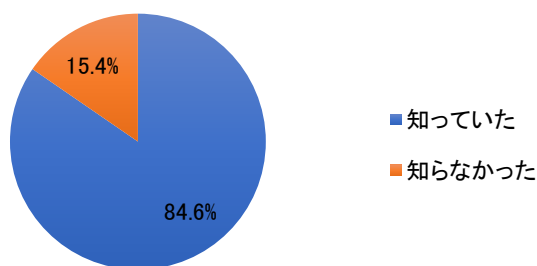
- ・「模擬店や展示・イベントで参加したことがある」と回答した学生は 53.6%で、5割を超えている。さらに、「見学したことがある」を加えた割合は 76.5%で、7割を超える学生が在学中に何らかの形で相生祭に参加している。
- ・「参加・見学ともにしたことがない理由」では、「興味がなかった」と回答した学生が 62.3%と最も多かったが、「参加方法がわからなかった」「どのようなことをしたらよいかわからなかった」「時間がなかった」を合算すると 36.2%となり、非参加者の中にも相生祭に興味がある、参加意思がある学生が多く存在していることがわかる。

(表14)参加・見学ともにしたことがない理由(1つのみ)



(6) 社会貢献活動について

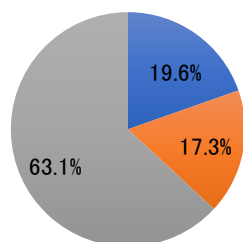
(表15) 本学が「社会連携活動」を行っていることを知っていましたか？



- 本学が社会貢献活動を行っていることを 84.6%の学生が「知っていた」と回答している。さらに、社会貢献活動に「参加した」と回答した学生は 36.9%で、このうち 17.3%が「2回以上参加した」と回答している。参加学生のうち、2回以上参加した学生（＝リピーター学生）が占める割合は 46.8%で、5割に迫っている。

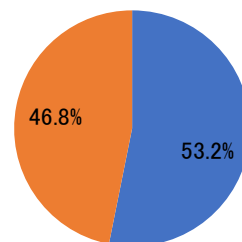
(表16) 社会貢献活動に参加しましたか？

■ 参加した(1回) ■ 参加した(2回以上) ■ 参加しなかった



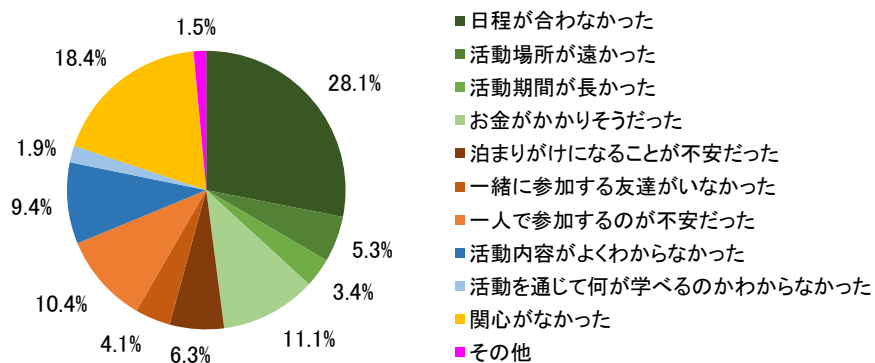
(表17) 参加者のうち2回以上参加した学生の占める割合

■ 参加した(1回) ■ 参加した(2回以上)

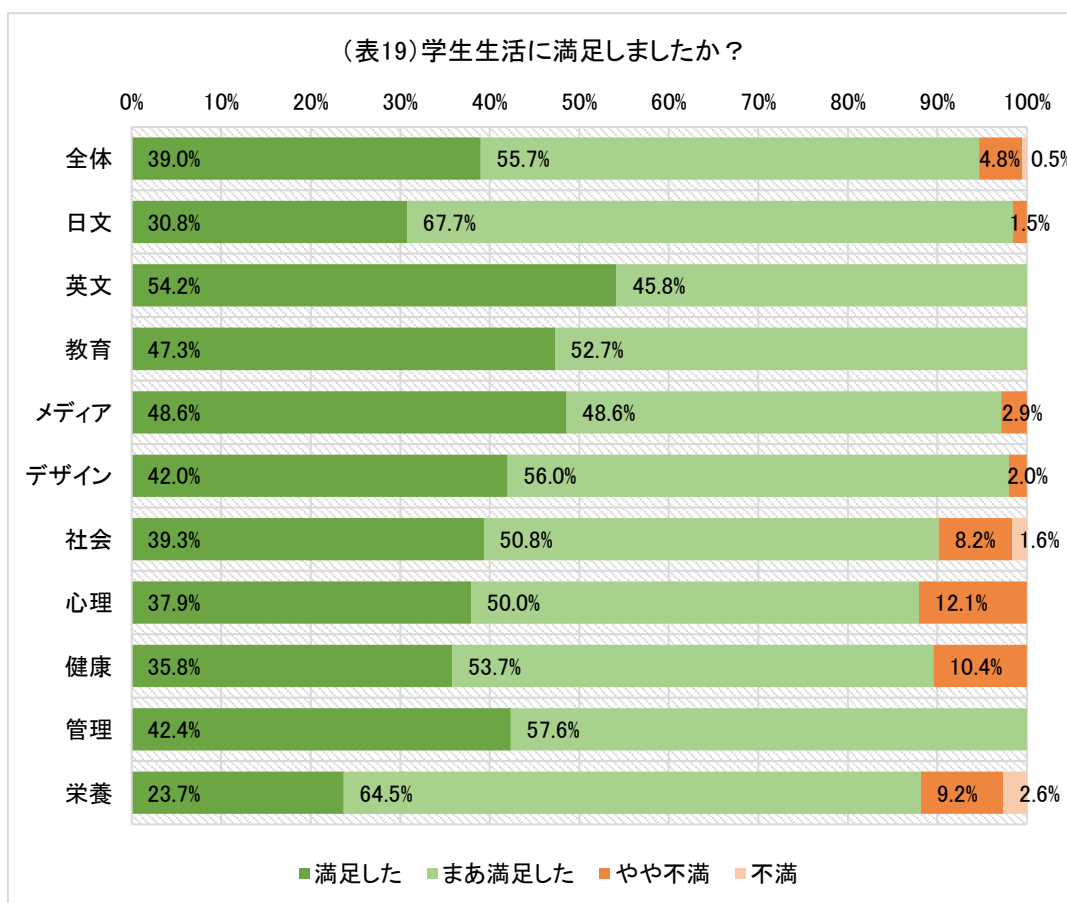


- 参加しなかった理由では、例年 3割を超えていた「関心がなかった」の割合が 18.4%と大幅に減少した。その他では、日程や距離、時間、経済的負担等の「物理的阻害要因」に起因するものが 47.9%で最も多く、次いで宿泊、友人不在、一人での参加等「参加への不安感」に起因するものが 20.8%、内容がよくわからない、何が学べるのかわからない等の「活動への知識・理解不足」に起因するものが 11.3%であった。

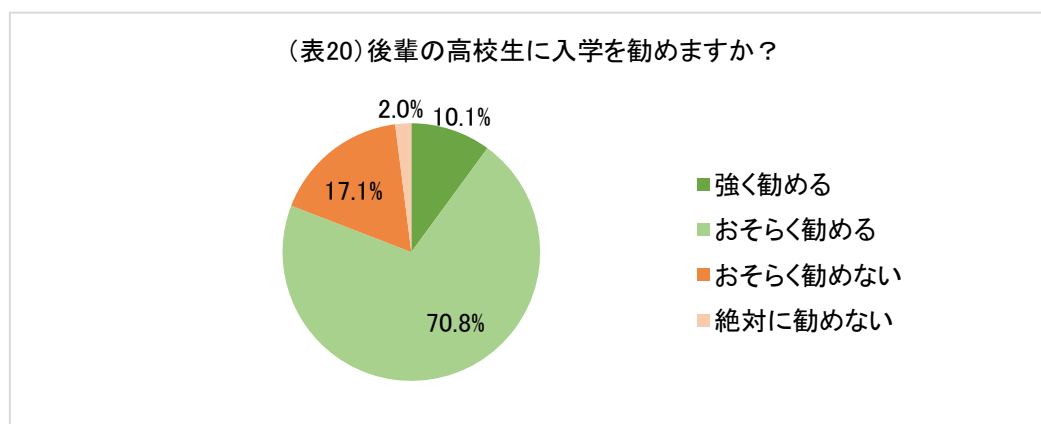
(表18) 「参加しなかった」理由(複数回答可)



(7) 学生生活を振り返って



- ・本学での学生生活について、9割を超える学生（94.7%）が「満足した」「まあ満足した」と回答している。学科別に見ても、肯定回答率が8割に満たない学科は1つもなく、3つの学科ですべての学生が、4つの学科で9割を超える学生が「満足した」「まあ満足した」と回答している。
- ・後輩の高校生に入学を勧めるかについて、8割を超える学生（80.9%）が「強く勧める」「おそらく勧める」と回答している。なお、肯定回答率が7割に満たない学科は1つもなく、6つの学科では8割を超えている。



以上